

市長の活動報告（令和7年7月）

7月6日（日曜日） 阿南医療センターと北里大学北里研究所病院との協定締結における 記念講演会

阿南医療センターと北里大学北里研究所病院との病院間連携協定締結を記念し、市民公開特別講演会が開催され、425人の方にご参加いただきました。

この度の協定締結は、私の呼びかけの下、県南4町の首長と阿南医療センターの前田院長とともに北里大学北里研究所病院の金子病院長及び山田病院長補佐を表敬訪問したことがきっかけで実現しました。

この度の協定締結を出発点として本市の医療がより発展し、「健康でひとに優しい阿南」の創生につながることを期待します。



7月15日（火曜日） 阿南光高等学校生徒による花いっぱい運動

阿南光高校のみなさんが、「花いっぱい運動」として、計20個のプランターを阿南市役所正面玄関前に設置してくれました。

この度は、阿南市の花である「ヒマワリ」と「マリーゴールド」、スギの14倍の二酸化炭素を吸収する能力があると言われている「モリンガ」を寄贈していただき、来庁される皆様の「楽しみ」を作っていました。

引き続き、市民の皆様の様々な活動を精一杯支援し、笑顔溢れるまちづくりに取り組んでまいります。



7月20日（日曜日） 第14回白金阿波踊り

東京都港区白金にて開催された「第14回白金阿波踊り」に本市職員を中心に結成された「ささゆり連」とともに参加し、本市のPRを行うとともに、関係者との連携強化を図ってまいりました。

今年は酷暑が続いておりましたが、多くの方にご来場いただき、地元ささゆり連の力強い踊りを堪能していただくなど、お互いの文化を通じた交流を行うことができました。加えて、お忙しい中、港区の清家区長にもお越しいただき、短い時間ではありましたがお話をさせていただきました。

これからも先代市長や市職員がつないでくれた交流を大切に、引き続き本市の発展のためまい進してまいります。



7月26日（土曜日） 阿南の夏まつり supported by 新日本電工

本市の「熱い夏」を象徴する「阿南の夏まつり」が、今年も2日間にわたって開催され、6万人を超える方々にご来場いただきました。

特に今年は、本市に工場を構えていただいている「新日本電工株式会社」様が創業100周年を迎えられたことを祈念する地域貢献の取組として、本市に対しネーミングライツ等多大なご協力を賜り、「阿南の夏まつり supported by 新日本電工」として開催することができました。

阿南市には素晴らしい食・文化・景色だけでなく企業もたくさんあります。今回のような貴重な機会を逸することなく、市民の皆様幅広く周知し、シビックプライドの醸成につなげ、魅力あふれるまちとなるよう取り組んでまいります。

7月27日（日曜日） かもだ岬温泉来場者数100万人！

かもだ岬温泉は、平成13年に「船瀬温泉保養施設」としてオープンしてから市内外問わず多くの方にご来場をいただいております。開館24年目にして来場者数100万人を超えることができました。特に「蒲生田岬」のふもとに位置する当温泉からの眺望は素晴らしく、県内屈指の絶景を眺めながら入る温泉は「記憶」に残ること間違いなしで、まさしく四国最東端の「秘湯」となっております。

この度、めでたく100万人の来場者となりました「米田さん」御一家に対しまして、お祝いと記念品の贈呈を、本市のイメージアップキャラクターの「あななん」とともにさせていただきました。

7月31日（日曜日） 阿南高規格道路等建設促進期成同盟会等3団体合同による要望活動

「阿南市高規格道路等建設促進期成同盟会」、「那賀川渇水対策協議会」及び「那賀川改修・長安口ダム・小見野々ダム再生事業促進期成同盟会」の3団体合同による夏期要望活動を実施しました。

本要望では、地元の商工団体や企業、市民の代表者にご参加いただき、行政との連携のもと、地域の「生の声」を各省庁に届けており、具体的には、一刻も早い高規格道路の全線開通実現や、那賀川及び長安口ダムの改修・整備の促進を訴えてまいりました。

また今回から新たに「林野庁」への要望を行い、共に要望活動を行っている那賀町の切実なる声を届けました。

引き続き、那賀町を含めた関係自治体との連携を密にし、市民の皆様が安全・安心して暮らせるまちづくりに尽力してまいります。

